V.G槻輪だより

会報　第１２６号
発行日　平成２７年４月１日
発行・編集　Ｖ・Ｇ　槻　輪
代表者　大岡成一
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

わがまち紹介
“古くは都の皇族や公家の別荘が点在していたまち”京都市右京区

平成27年3月18日（水）
阪急松尾大社駅
改札出口集合
阪急松尾大社駅→梅宮大社→阪急松尾大社駅
1．梅宮大社の神苑入園料５百円／人
2．曇り空の下での梅園見学が出来ました。

京都府右京区がある地域の歴史は古く、かつてこの地には山背（山城）国府が置かれていたともいわれる。渡来人の秦氏もこの地方を拠点として活躍したと思われ、氏寺として広隆寺を建立した。秦氏は聖徳太子とも関わりがあったらしく、のちの山背大兄王が蘇我氏に攻められた際には、彼に太秦に避難するよう進言する者があった。秦氏と関係の深い桓武天皇が平安京を定めると、京中に寺の建立が禁止されていたために、現在の右京区域にも多くの寺社が立ち並んだ。嵯峨天皇が嵯峨離宮（後の大覚寺）を建てたりするなど多くの貴族はこの地に馴染み、また嵐山に遊んだ。

梅宮大社

桂川の東岸にある。橘氏の氏神として綴喜郡井手町「つづきぐんいでちょう」に祭られたものを、檀林「だんりん」皇后橘嘉智子が現在の地に移し、皇子の誕生を祈願したところ、のちの仁明天皇を懐妊したという。以来子授け・安産の神として尊ばれ、本殿東のまたげ石をまたいだり、産砂を受ける風習がある。本殿に酒解「さかとけ」神、酒解子神などを祭り、酒造の神として信仰を集める。神花として梅が約五五〇本植えられており、カキツバタも有名。ツツジ・花菖蒲・アジサイなども楽しめる。

咲耶池の周りには、かきつばた、花菖蒲、霧島つつじが相ついで咲き、島の中にある茶席「池中亭」は「芦のまろ屋」ともあだ名される、平安時代の梅津の里の風景を歌った百人一首

ゆうされば
かどたのいなば
おとずれて
あしのまろやに
秋風ぞふく

「大納言　源　経信」の歌の古里として、今に残る唯一のかや葺きの建物です。

北神苑

勾玉池の周りに花菖蒲、八重桜、平戸つつじが咲き、日陰にはあじさいが咲きます。

西神苑

梅林で、ラッパ水仙が道路に沿って咲きます。江戸の中頃に本居宣長（もとおりのりなが）が梅宮に献木の梅に添えて

よそ目にも
その神垣とみゆるまで
うえばや梅を
千本八千本

と詠んだのは有名なことです。

椿は神苑全体に亘って植えてあります。Ｓ・Ｏ

蕗の薹

春来た事を告げる蕗の薹。日本の至る所に自生する多年草。花の開かぬ間に摘み取って蕗味噌や天ぷらにするとその苦味が春を味わせてくれる。春も中頃になって、丈が３０cmにもなると、呆けて可愛げがなくなる。

″春の寒たとえば蕗の苦み哉″　成美（せいび）

犬ふぐり

路傍や堤一面に朝日を受け笑っているように開き、夕がた閉じる。実に几帳面な花である。どんなに踏まれても咲く雑草の強さにも感心する。明治以降の帰化植物。

″いぬふぐり星のまたたく如くなり″　高浜虚子

２０１５年４月度行事予定
″伝統の酒造りと寺内町のまち″高槻市富田

月　　日：２０１５年４月１５日（水曜日）
集合場所：小寺池図書館前　９:３０集合
順　　路：小寺池図書館→富田散策→富田公民館
その他１）小雨決行。
２）富田公民館で"富田まちなみ・他"のビデオ観賞を予定しています。
３）終了後、ＶＧ槻輪の総会・親睦会を予定しています。

２０１５年５月度行事予定
″盆地に広がる田園のまち″ 高槻市 原

月　　日:２０１５年５月２１日（木曜日）
集合場所:ＪＲ高槻駅北側バス乗り場①10:00 集合（原大橋行き 10:05 発）（原大橋バス停 10:25 頃着予定）
順　　路:原大橋バス停→八阪神社→原散策→浄圓寺→下條橋→下の口バス停
そ の 他:１）順路は、天候などで変更することが有ります。
２）前日の午後６時の NHK の天気予報で、当日の午前中の天候で降水率６０％以上の場合は 中止します。